

若き才能溢れる兄弟が造り出す極上ワイン

ジャン クロード バシュレ エ フィス

JEAN-CLAUDE BACHELET ET FILS



シャサーニュ・モンラッシェとピュリニー・モンラッシェに隣接する丘陵地サントーバンで、ドメーヌジャン・クロード・バシュレ・エ・フィスを運営しているのはバシュレ家の二人の兄弟です。

兄弟の祖父ジャン・バシュレが栽培をはじめたブドウ畑をもとに、父であるフィリップ・バシュレとドメーヌを立ち上げ、現在はサントーバンとシャサーニュモンラッシェに

4. 5haずつ、ピュリニーモンラッシェに1ha、合計10haの自社畑を所有し年間6万本のワインを生産しています。

ブドウ栽培ではリュットレゾネを実践し、醸造も出来る限り自然の状態で手を加えない方法を心がけ、テロワールの個性を引き出したキャラクターの強いワインを造っています。

◆ポテンシャルのあるドメーヌではワインは5種類の赤と11種類の白を生産していますが、それらは、石の多い石灰土壌で栽培されたミネラル豊富なブドウから造られています。衛生状態を見極めて収穫、徹底した選果を行って健全な果実のみを伝統的な方法で醸造します。



サントーバン大注目のドメーヌ

 **ワインの造りは長熟タイプ**

今飲んでもすぐに楽しめ、熟成を重ねると更にエレガントさが引き出されるスタイル

◆洗練された果実味とミネラルリッチな白

◆エレガントでポテンシャルを感じさせる赤



バシュレ兄弟は2000年以降本格的にワイン造りに従事し、現在は父フィリップも引退、まだ20代ながらドメーヌの運営を任されています。

ドメーヌが目指すのは自然に優しくテロワールの特徴をよく表したワインです。

2002年には、バシュレの造ったビアンヴニュ・バタール・モンラッシェがフランスのワイン専門誌「ギド・アシェット」で19/20という高評価を受けるなど、産地を代表しうる将来有望なドメーヌです。